

# 移動美術展

## 下田移動美術展

会場：ベイ・ステージ下田 特別展示室  
会期：平成13年11月1日～11月11日  
(休館日 11月6日)  
主催：静岡県立美術館、下田市、下田市教育委員会  
来館者：3,362人  
観覧料：無料  
関連事業：ギャラリートーク  
11月4日、11日 堀切正人、森 充代  
参加者 計90名

当館では、収集方針に基づき館蔵品の充実をはかり、そのよりよい鑑賞の機会を提供するよう努めているが、地理的状況などによっては、県内においても当館での作品鑑賞の機会に恵まれているとはいえないことがある。これをふまえて、昭和63年度から、県の東部・西部地域において毎年「移動美術展」を開催してきた。移動美術展は、当館と地域との共催によって開催されるもので、地域の展示施設を会場にして館蔵品を展示し、鑑賞していただくことによって、地域文化の向上に貢献するとともに、実際に作品に接することで美術館への関心と理解を深めていただくことを目指している。

本年は、年度当初に県西部地域の浜松市美術館で所蔵名品展が実施されたため、秋に開催される通常の移動美術展は東部地域のみとなった。会場のベイ・ステージ下田は、前年完成したばかりの新しい施設であり、移動美術展はその開館1周年記念展でもある。

海に臨んだ会場の立地を考慮し、出品作品は海景表現をテーマにして選定したが、会場至近の風景を描いた高島達四郎《伊豆下田港》なども展示され、来館者にも興味深く見ていただけたようだった。

また、当館の特徴のひとつであるロダン館の魅力を知らせていただくため、ロダン《カレーの市民》よりジャン・デール と、《カレーの市民 第一試作》の2点の彫刻作品が特別出品され、より充実した展示内容となった。特にロダンの代表作として知られる《カレーの市民》は、ロダン館に設置されて以来館外へ出るのは初めてのことで、話題を呼んだ。

移動美術展にあたっては、本来は美術作品の展示施設でない場所での展示も多く、作品の保全に苦心することが多い。この点ベイ・ステージ下田は、海に臨んだ立地など難しい面もあったが、会場担当者や展示室監視員など会場側関係者の全面的な協力と熱意により、環境を整えることができ、鑑賞のための心地よい空間が作ることができた。

SHIZUOKA PREFECTURAL MUSEUM OF ART  
MOVING GALLERY 2001

# 静岡県立美術館 下田移動美術展

## ベイステージ下田開館1周年記念

高島達四郎《伊豆下田港》1879年  
フェルディナンド・ロダン《カレーの市民》1896-97年

2001年11月1日[木]-11月11日[日]  
9:00-17:00 休館日11月6日(火)

会場:ベイ・ステージ下田 特別展示室  
〒415-0015 静岡県下田市外ヶ崎1-1 TEL.0558-25-3500  
baysstage@younet.ne.jp

主な出品作家  
石川欽一郎、柏木俊一、高島達四郎、狩野宗信、歌川広重、難波田龍起、  
リチャード・ウィルソン、ファン・グリス、マックス・エルンスト、  
オーギュスト・ロダンほか

入場無料

主催 静岡県立美術館、下田市、下田市教育委員会

## 出品目録

	作者名	生没年	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
1	チャールズ・ワーグマン	1832-1891 (天保3-明治24)	富士遠望図	1876 (明治9)以降	キャンヴァス、油彩	41.2×76.2
2	平木政次	1859-1943 (安政6-昭和18)	富士	1897(明治30)	キャンヴァス、油彩	44.0×67.0
3	山本森之助	1877-1928 (明治10-昭和3)	海岸	1912-14 (明治45-昭和3)頃	キャンヴァス、油彩	60.7×80.5
4	平塚運一	1895-1997 (明治28-平成9)	伊豆梅林	1933(昭和8)	キャンヴァス、油彩	50.0×60.5
5	柏木俊一	1894-1971 (明治27-昭和46)	海と畑と森	1934(昭和9)	キャンヴァス、油彩	73.0×100.0
6	石川欽一郎	1871-1945 (明治4-昭和20)	海辺(早川海岸)	1935(昭和10) 頃	キャンバス、油彩	53.2×72.8
7	高島達四郎	1895-1976 (明治28-昭和51)	漁師の家	1958(昭和33)	キャンヴァス、油彩	72.0×90.7
8	高島達四郎	1895-1976 (明治28-昭和51)	伊豆下田港	1976(昭和51)	キャンヴァス、油彩	53.0×65.3
9-1	歌川広重	1797-1858 (寛政9-安政5)	不二三十六景/伊豆の海浜	1852(嘉永5)	紙、木版、色摺	17.9×24.9
9-2	歌川広重	1797-1858 (寛政9-安政5)	不二三十六景/相模七里ヶ浜 風波	1852(嘉永5)	紙、木版、色摺	18.0×25.5
9-3	歌川広重	1797-1858 (寛政9-安政5)	不二三十六景/駿河薩埵嶺	1852(嘉永5)	紙、木版、色摺	18.8×25.7
9-4	歌川広重	1797-1858 (寛政9-安政5)	不二三十六景/駿河田子の浦	1852(嘉永5)	紙、木版、色摺	18.1×25.3
10	山口素絢	1759-1818 (宝暦9-文政1)	富嶽図	18世紀末 (寛政未頃)	絹本着色	41.0×75.6
11	狩野栄信(伊川)	1775-1828 (安永4-文政11)	春秋山水花鳥図	1802-16 (享和2-文化13)	絹本着色	各125.7×76.4
12	菊池容齋	1788-1878 (天明8-明治11)	日蓮上人波題目之図	19世紀後半 (江戸後期-明治前期)	絹本淡彩	108.1×45.8
13	中村岳陵	1890-1969 (明治23-昭和44)	爽秋	1935(昭和10)	絹本着色	64.0×101.0
14	大久保婦久子	1919-2000 (大正8-平成12)	太陽の門	1976(昭和51)	皮	98.5×53.0
15	磯辺行久	1935-(昭和10-)	WORK62-46	1962(昭和37)	ミクスト・メディア	181.5×136
16	難波田龍起	1905-1997 (明治38-平成9)	ミクロの世界	1966(昭和41)	キャンヴァス、油彩、エ ナメル	162.1×130.3
17	リチャード・ウィルソン	1714-1782	リン・ナントルからスノード ンを望む	1765-67頃	キャンヴァス、油彩	98.4×125.8
18	ファン・グリス	1887-1927	果物皿と新聞	1918	キャンヴァス、油彩	92.0×65.0
19	ジョゼフ・アルバース	1888-1976	正方形頌	1957-60	メゾナイト、油彩	56.0×56.0
20-1	フランシスコ・デ・ゴヤ	1746-1828	「妄」よりおかしな妄	1815-24	紙、エッチング、アクアチント、 ドライポイント、ピュラン、ラヴィ	21.2×32.2
20-2	フランシスコ・デ・ゴヤ	1746-1828	「妄」より飛行の妄	1815-24	紙、エッチング、アクアチント、 ドライポイント、ピュラン、ラヴィ	21.8×32.7
20-3	フランシスコ・デ・ゴヤ	1746-1828	「妄」より怒りの妄	1815-24	紙、エッチング、アクアチント、 ドライポイント、ピュラン、ラヴィ	21.0×32.0
21-1	マックス・エルンスト	1891-1976	「博物誌」より海と雨	1926	和紙、コロタイプ	42.8×26.3
21-2	マックス・エルンスト	1891-1976	「博物誌」よりシーザーのパ レット	1926	和紙、コロタイプ	42.8×25.9
21-3	マックス・エルンスト	1891-1976	「博物誌」より14才以下の稲妻	1926	和紙、コロタイプ	42.8×25.8
21-4	マックス・エルンスト	1891-1976	「博物誌」よりスフィンクス の厩の中で	1926	和紙、コロタイプ	25.9×42.8
22	オーギュスト・ロダン	1840-1917	《カレーの市民》よりジャン・ デール(裸体)	1886-87頃	ブロンズ	204.5×67.0 ×63.0
23	オーギュスト・ロダン	1840-1917	《カレーの市民》第一試作	1884	ブロンズ	60.0×38.0 ×31.0